



# 平成29年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年6月2日

上場会社名 巴工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6309 URL <http://www.tomo-e.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 仁

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 矢倉 敏明

TEL 03-3442-5127

四半期報告書提出予定日 平成29年6月13日

配当支払開始予定日

平成29年7月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年10月期第2四半期の連結業績(平成28年11月1日～平成29年4月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年10月期第2四半期	19,599	△1.3	1,067	16.2	1,046	32.6	668	32.1
28年10月期第2四半期	19,847	△1.2	918	△1.7	789	△32.0	505	△45.2

(注)包括利益 29年10月期第2四半期 924百万円 (245.2%) 28年10月期第2四半期 267百万円 (△77.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年10月期第2四半期	66.98	—
28年10月期第2四半期	50.69	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年10月期第2四半期	35,204	25,875	73.5
28年10月期	34,792	25,173	72.4

(参考)自己資本 29年10月期第2四半期 25,875百万円 28年10月期 25,173百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年10月期	—	22.50	—	22.50	45.00
29年10月期	—	22.50	—	—	—
29年10月期(予想)	—	—	—	22.50	45.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年10月期の連結業績予想(平成28年11月1日～平成29年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,400	3.1	1,790	△9.1	1,780	△0.0	1,180	21.8	118.25

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表および主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更等)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年10月期2Q	10,533,200 株	28年10月期	10,533,200 株
29年10月期2Q	554,817 株	28年10月期	554,667 株
29年10月期2Q	9,978,455 株	28年10月期2Q	9,978,533 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が入手している情報および合理的であると判断する前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. 四半期連結財務諸表および主な注記.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書.....	6
四半期連結損益計算書.....	6
四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	8
(4) 四半期連結連結財務諸表に関する注記事項.....	9
(継続企業の前提に関する注記).....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記).....	9
(会計方針の変更等).....	9
(セグメント情報等).....	10
3. (補足情報)海外売上高.....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、個人消費の持ち直し、輸出の好調持続、設備投資の底堅さに加えて在庫投資が増加に転じたことを背景に、緩やかな回復基調が続いており、海外においても米国経済の緩やかな拡大基調の維持、欧州経済の回復持続、中国経済の底堅さを背景に全体として堅調に推移しています。

こうした情勢の下、当第2四半期連結累計期間における売上高は、機械製造販売事業および化学工業製品販売事業の販売が共に減少したため、前年同期比1.3%減の19,599百万円となりました。一方、利益面につきましては、機械製造販売事業、化学工業製品販売事業共に増益となったことを受け営業利益が前年同期比16.2%増の1,067百万円となり、経常利益では為替差損が減少したことから前年同期比32.6%増の1,046百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益については前年同期比32.1%増の668百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

## (機械製造販売事業)

機械製造販売事業では、海外向け機械および部品・修理の販売が伸びたものの、国内官需向け機械、装置・工事および部品・修理の販売と国内民需向け機械および装置・工事の販売が減少したことから、当四半期連結累計期間の売上高は前年同期に比べ3.8%減少し4,810百万円となりました。

利益面につきましては、海外向け部品・修理販売の増収効果と国内官需向け販売の収益性向上を主因に営業利益は前年同期に比べ120.2%増加し258百万円となりました。

## (化学工業製品販売事業)

化学工業製品販売事業では、工業材料分野の住宅・建設用途向け材料、電子材料分野の半導体製造用途向け搬送用トレイ等が堅調に推移した他、深圳コンパウンド事業が回復傾向にあるものの、国内合成樹脂分野の樹脂原料、化成品分野の紫外線硬化樹脂や難燃剤、機能材料分野の半導体製造装置向けセラミックス製品の販売が減少したことから、当四半期連結累計期間の売上高は前年同期に比べ0.4%減少し14,788百万円となりました。

利益面につきましては、収益性の良い商材の構成比率が高い工業材料分野の販売の伸び等により、営業利益は前年同期に比べ0.9%増加し808百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、受取手形及び売掛金が716百万円減少した一方、商品及び製品の506百万円増加、電子記録債権の373百万円増加および差入保証金の203百万円増加などにより、前連結会計年度末に比べ412百万円(1.2%)増加し35,204百万円となりました。

負債は、前受金が341百万円増加した一方、未払法人税等の260百万円減少、賞与引当金の140百万円減少などにより、前連結会計年度末に比べ288百万円(3.0%)減少し9,329百万円と

なりました。

純資産については、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加や、その他有価証券評価差額金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ701百万円(2.8%)増加し25,875百万円となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.1ポイント上昇して73.5%となっています。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて1,751百万円減少し、6,304百万円となりました。ここに至る当第2四半期連結累計期間中のキャッシュ・フローの状況とその変動要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益が1,046百万円となり、売上債権の260百万円減少、前受金の327百万円増加の一方、たな卸資産の697百万円増加、法人税等の支払額616百万円などにより、430百万円の収入(前年同四半期連結累計期間比1,150百万円の収入の減少)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

定期預金の預入による支出1,700百万円、差入保証金200百万円増加などにより、2,029百万円の支出(前年同四半期連結累計期間比266百万円の支出の増加)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払い224百万円などにより、224百万円の支出(前年同四半期連結累計期間と略同額)となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月期の連結業績予想につきましては、平成29年4月20日に「業績予想の修正に関するお知らせ」において公表しました連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表および主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,056,223	8,004,877
受取手形及び売掛金	11,618,030	10,901,813
電子記録債権	1,702,590	2,075,690
商品及び製品	2,746,735	3,253,587
仕掛品	1,166,982	1,188,623
原材料及び貯蔵品	595,198	758,298
繰延税金資産	500,420	435,105
その他	282,133	155,670
貸倒引当金	△4,645	△4,703
流動資産合計	26,663,670	26,768,964
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,316,576	4,379,898
減価償却累計額	△1,592,835	△1,644,262
建物及び構築物(純額)	2,723,740	2,735,635
機械装置及び運搬具	3,659,243	3,747,875
減価償却累計額	△3,215,574	△3,273,127
機械装置及び運搬具(純額)	443,669	474,747
土地	1,931,071	1,930,998
建設仮勘定	96,763	—
その他	983,261	1,039,533
減価償却累計額	△919,694	△933,696
その他(純額)	63,567	105,836
有形固定資産合計	5,258,812	5,247,218
無形固定資産	304,807	242,490
投資その他の資産		
投資有価証券	1,149,211	1,320,113
差入保証金	89,809	292,852
退職給付に係る資産	1,242,576	1,253,070
その他	110,849	107,780
貸倒引当金	△27,664	△27,782
投資その他の資産合計	2,564,783	2,946,035
固定資産合計	8,128,402	8,435,744
資産合計	34,792,072	35,204,709

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,667,658	3,649,698
電子記録債務	1,891,465	1,826,118
未払金	558,442	516,518
未払法人税等	632,403	371,780
前受金	333,999	675,276
賞与引当金	802,914	662,597
役員賞与引当金	50,352	28,848
製品補償損失引当金	107,349	122,356
その他	424,583	284,866
流動負債合計	8,469,170	8,138,060
固定負債		
役員退職慰労引当金	5,460	5,460
退職給付に係る負債	56,135	54,760
繰延税金負債	1,087,402	1,131,397
固定負債合計	1,148,998	1,191,617
負債合計	9,618,169	9,329,678
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,061,210	1,061,210
資本剰余金	1,483,410	1,483,410
利益剰余金	22,833,826	23,279,344
自己株式	△363,591	△363,876
株主資本合計	25,014,855	25,460,088
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	299,418	414,915
繰延ヘッジ損益	△17,813	683
為替換算調整勘定	90,213	168,693
退職給付に係る調整累計額	△212,770	△169,349
その他の包括利益累計額合計	159,048	414,942
純資産合計	25,173,903	25,875,031
負債純資産合計	34,792,072	35,204,709

## (2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年4月30日)
売上高	19,847,846	19,599,063
売上原価	15,863,415	15,286,201
売上総利益	3,984,431	4,312,862
販売費及び一般管理費	3,065,857	3,245,634
営業利益	918,573	1,067,227
営業外収益		
受取利息	3,263	712
受取配当金	10,166	8,875
受取賃貸料	3,415	3,415
その他	11,991	7,369
営業外収益合計	28,837	20,373
営業外費用		
支払利息	63	9,033
支払手数料	7,995	7,487
売上割引	2,830	2,967
為替差損	144,664	16,358
その他	2,536	4,808
営業外費用合計	158,090	40,655
経常利益	789,321	1,046,945
税金等調整前四半期純利益	789,321	1,046,945
法人税、住民税及び事業税	362,699	341,679
法人税等調整額	△79,188	36,901
法人税等合計	283,511	378,581
四半期純利益	505,809	668,363
親会社株主に帰属する四半期純利益	505,809	668,363

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年4月30日)
四半期純利益	505,809	668,363
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△120,053	115,496
繰延ヘッジ損益	△11,915	18,496
為替換算調整勘定	△126,119	78,480
退職給付に係る調整額	20,062	43,420
その他の包括利益合計	△238,026	255,894
四半期包括利益	267,783	924,258
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	267,783	924,258

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年4月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	789,321	1,046,945
減価償却費	199,744	210,754
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△118,697	△142,729
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△24,704	△21,504
製品補償損失引当金の増減額 (△は減少)	△3,337	15,006
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4,227	△1,867
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△20,492	△10,493
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,654	176
受取利息及び受取配当金	△13,430	△9,587
支払利息	63	9,033
為替差損益 (△は益)	157,468	26,749
売上債権の増減額 (△は増加)	398,929	260,966
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△66,849	△697,651
仕入債務の増減額 (△は減少)	67,652	△34,260
未払金の増減額 (△は減少)	△40,370	△32,506
前受金の増減額 (△は減少)	329,270	327,596
その他	90,585	99,772
小計	1,753,037	1,046,400
利息及び配当金の受取額	12,772	9,486
利息の支払額	△71	△9,040
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△185,050	△616,439
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,580,688	430,406
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,700,000	△1,700,000
有形固定資産の取得による支出	△23,758	△119,629
有形固定資産の売却による収入	—	900
無形固定資産の取得による支出	△20,597	—
投資有価証券の取得による支出	△8,569	△8,745
貸付けによる支出	△510	△660
貸付金の回収による収入	2,567	750
差入保証金の増減額 (△は増加)	△11,894	△200,524
その他	△323	△1,754
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,763,086	△2,029,663
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	—	△285
配当金の支払額	△224,516	△224,516
財務活動によるキャッシュ・フロー	△224,516	△224,802
現金及び現金同等物に係る換算差額	△124,078	72,714
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△530,993	△1,751,345
現金及び現金同等物の期首残高	5,295,280	8,056,223
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,764,286	6,304,877

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更等)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 以下「回収可能性適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の方法の一部を見直しております。

回収可能性適用指針の適用については、回収可能性適用指針第49項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点において回収可能性適用指針第49項(3)①から③に該当する定めを適用した場合の繰延税金資産および繰延税金負債の額と、前連結会計年度末の繰延税金資産および繰延税金負債の額との差額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加算しております。

なお、第1四半期連結会計期間の期首における影響額は、軽微であります。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成27年11月1日至平成28年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	5,002,381	14,845,465	19,847,846	19,847,846
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—
計	5,002,381	14,845,465	19,847,846	19,847,846
セグメント利益	117,492	801,081	918,573	918,573

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成28年11月1日至平成29年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	4,810,117	14,788,946	19,599,063	19,599,063
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—
計	4,810,117	14,788,946	19,599,063	19,599,063
セグメント利益	258,686	808,541	1,067,227	1,067,227

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. (補足情報) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年4月30日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高 (千円)	2,478,070	545,387	3,023,458
II 連結売上高 (千円)	—	—	19,847,846
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	12.5	2.7	15.2

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2 各区分に属する主な国または地域  
 (1) アジア・・・中国・韓国・台湾・タイ・ベトナム  
 (2) その他の地域・・・アメリカ・エジプト  
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年4月30日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高 (千円)	2,851,616	662,416	3,514,033
II 連結売上高 (千円)	—	—	19,599,063
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	14.5	3.4	17.9

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2 各区分に属する主な国または地域  
 (1) アジア・・・中国・韓国・台湾・タイ・ベトナム  
 (2) その他の地域・・・アメリカ・エジプト  
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。